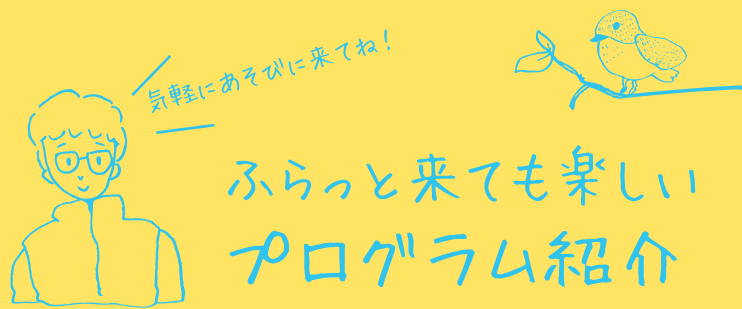




ふらっと来ても楽しい プログラム紹介



ガイドウォーク

スタッフと一緒に森を散策して
生き物や植物を見に行こう！
季節によって異なる魅力にあ
ふれた公園の森で楽しく遊び
ましょう。

所要時間 30分～

料金 300円～



森のワークショップ

どんぐりや松ぼっくりなど
木の実や木の輪っか、枝など
自然素材で自分の作品を
作っちゃおう！

所要時間 好きなだけ

料金 200円～



「宮津・竹の学校」

「手ぼうきをつくって、 天橋立をきれいにしよう！」と 「竹のデザイン・チャレンジ」の報告

12月7～8日開催の「手ぼうきをつくって、天橋立をきれいにしよう！」。9組17名の親子らが宮津の竹林整備による竹の穂を使ったマイ手ぼうきづくりに挑戦し、「迎春天橋立一斉清掃」に参加しました。京の庭を伝承する若手庭師から上手な手ぼうきの作り方や清掃のコツを教わった参加者は、手ぼうきという初めての道具に触れながら、制作に熱中し、掃除の楽しさにも改めて目覚めました。

12月24日開催の「竹のデザインチャレンジ」では、海外からの留学生をはじめ、38名の多様なメンバーが宮津の竹を使った製品デザインを考えました。留学生ならではの視点を生かし、それぞれのグループがユニークな作品を発表しました。

これらの取り組みは、地球デザインスクールのブログでもレポートしています。<http://e-ds.org/>をご覧ください。



京都縦貫自動車道経由「宮津・天橋立IC」から
国道178号線を伊根方面へ約25分
京都駅・大阪駅から約2時間強



北近畿タンゴ鉄道「天橋立駅」から丹海バスで伊根方面へ約40分
「波見口」バス停下車徒歩約30分(約2km)



「海と星の公園下」バス停下車徒歩約15分
(風の谷に続く急な山道です)

公園から ひとこと

「春の花特集」いかがでしたか。早春の林に現れてはかなく消え、翌年あらたに芽吹く花を「スプリング・エフェ」

春の太陽の下で気持ちよく遊ぼう

メラル(春の妖精)」と呼びます。今号で紹介したほかにも公園に咲く春の妖精たち、見つけにきてくださいね。春は別れと出会いの季節。「うみほクラブ」と「どんぐりようちえん」が3月に修了しました。「うみほクラブ」は1年を通して森や川で思いきり楽しみました。宿泊体験をはじめ毎月の活動から自然を五感で感じ、学びました。違う学校から来た友だちもでき、互いに協力して成長しました。「どんぐりようちえん」ではお母さんと一緒に森の中をお散歩。森は未知の世界で、発見がいっぱいでした。26年度も「うみほクラブ」「どんぐりようちえん」のメンバーを募集します。ぜひご参加ください。



問合せ・申込み

京都府立丹後海と星の見える丘公園

開園時間：9:00～17:00 ※7月～9月は20:00まで
休園日：木曜日(祝日除く)及び年末～2月末 ※7月～9月は無休
入場料無料／駐車場：200台(無料)
※1月～2月は閉園しております。

〒626-0211 京都府宮津市字里波見
TEL：0772-28-9111 / FAX：0772-28-9025
✉ e-ds@eco-future-park.jp
<http://www.eco-future-park.jp>

うみほし通信発行
公園指定管理者



NPO法人
地球デザインスクール



うみほし通信

2014 春
vol.57



花咲ける春 Open

うみほし公園で待ってるよ

公園スタッフ紹介



いっちゃん



うみほし公園でプレイリーダーを務め、フィールド計画や植生管理も行っています。現在は森づくり事業に力を入れたつ、プライベートでは古民家でのシェアハウス生活を楽しんでいます。そして気が付けば地域イベント「mixひとびとtango」の運営にも参加。普段では出会えないような人や街の魅力を発信します。姉妹イベントの「ココ丹後」と合わせて、いろんな人を楽しんでもらいたいです。丹後は本当におもしろい人たちばかりですよー。夢はうみほし公園の森づくりを通じて、人と人、人と自然がつながり、みんなが「いきいき」とできる場所をつくること。まだまだ始まったばかりですが、多くの人たちと創っていきたいです！

2014 spring イベントスケジュール

4.5.sat.
5.4.sun.
6.1.sun.

森づくりDAY ～みんなで森づくり♪～

毎月、季節の森づくりを行います。伐採や下草刈り、自然観察などを行って、元気な森をつくらう！ファミリーやグループ、おひとりでも気軽に参加できます。

【料金】300円～(月ごとで変更あり)

【集合場所】京都府立丹後海と星の見える丘公園
【募集期間】当日～(月ごとで変更あり)

5.3.sat.
～5.5.mon.
10:00-16:00

うみほしフェスタ 2014 in グリーンウィーク

森のワークショップスペシャル・ガイドウォーク
木ま・工房・森林鉄道・こいのぼりくぐりなど
【料金】参加無料(一部有料のプログラム有り)

5.17.sat.
～5.18.sun.

海ガキ山ガキになろう！ ファミリー 田植え編

田植え・薪割り・キャンプファイヤー
みんなで夕食づくり

【料金】小人5,000円 大人8,000円

【集合場所】京都府立丹後海と星の見える丘公園
【募集期間】5月10日(土)まで

7.1.sat.
～7.10.sun.

アースバックビルディング ワークショップ

9日間、
休日1日あり

子どもたちの遊び場をアースバックハウス工法で作ります。

※アースバックハウス工法とは？
土を使った自然と調和した建築工法です。

【料金】60,000円(ワークショップ代、朝食・昼食代込。宿泊費は別途1500円/日)

【集合場所】京都府立丹後海と星の見える丘公園
【募集期間】6月23日(土)まで

【対象】高校生以上

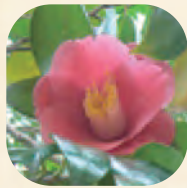
【共催】Tsa Tsa house (<http://jp.tsatsa-house.com>)

昨日・今日・明日
うみほし公園のすてきな時間をお届けします

うみほし時間

うみほし公園的 春の花の楽しみ方

今号のうみほし時間は、春を感じる花特集!!
春の花というと、皆さんはどんな花が頭に浮かびますか?うみほし公園で見られる春の花を公園スタッフが紹介します。みなさんもぜひ探しに来てくださいね。



ヤブツバキ

つばきあから
種からとれた「椿油」は化粧品などに重宝されています。花は天ぷらにすると見た目も鮮やかで、美味しく味わえます。

ポイント 公園にあるツバキは、敷地がもともと田んぼだったころの里山の名残ではないかと言われています。



ツクバネウツギ

うぐい
日当たりのいい場所を好み、5枚の萼が羽根つきのツクバネに似ていることが名前の由来です。ウサギが隠れられるくらい小枝が多いという意味で「ウサギカクシ」という別名でも呼ばれます。

ポイント 萼は、花の付け根につく葉っぱのようなもので、花を支える役割があります。



コバノミツバツツジ

コバノミツバツツジという名前の由来は、小さい葉っぱが3つあるツツジという意味です。紫のようなピンクのようなかわいい花が春を彩ります。



イカリソウ

いかり
花の形が船の碇に似ています。春の代表的な山野草で、公園では木の陰などで比較的に見つけやすいと思います。紫色の花が多いが、白い花も見られるかも。



ショウジョウバカマ

しょうじょう
花の色が、「猩々」という妖怪のお酒を飲んだ赤ら顔と似ているということからつけられた名前だそうです。

ポイント 花の付き方も、この妖怪の髪を生え方に似ています。



チゴユリ

ちご
稚児に例えられたかわいらしい花です。下向きに小さな白い花がつきます。どちらかというと日陰を好むようで、笹の下に隠れていたりします。



ミヤマナルコユリ

なるこ
花は鳴子という音が鳴る道具に似ていると言われます。木陰が好きで、隠れているかもしれないので、しゃがんだりして見つけてくださいね。

里と山の花が同時に見られるのが うみほし公園の良いところ!

「うみほし公園」は、地理条件に恵まれ、散策道も整備されているので山野草が気軽に見られる場所です。今後は森づくりに一層力を入れ、明るい場所に咲く花、日陰に咲く花、丹後のいろいろな花が見られる場所にしたいと考えています。

植物の楽しさは、美しさだけではなく。香りや味わいなど、たくさんの楽しみがあります。自由に散策するもよし、土日中心に開催している「ガイドウォーク」でスタッフと歩くもよし。ぜひ一緒に観察しましょう。季節を問わず、気軽に公園に足を運んでください。

(公園スタッフ とっしー)



園内は採集禁止なので見て楽しんでくださいね。

春・うみほし公園に咲くコバノミツバツツジ



公園だより

森づくりプログラム始動!

～森も「いきいき」、人も「いきいき」～

うみほし公園では、長期計画の一環として森づくりの計画をつくりました。平成26年度はその第一歩として、「こどもの森」を中心に活動します。

手入れがおろそかになった森は、木々が生い茂って光や風が入らなくなって、生き物のすみかが減り、森の力も衰えていきます。森に手を入れ、明るい森にすることで、花や草木、虫や動物たちがお互いにつながり、豊かな恵みが育まれる「いきいき」とした森を創ります。そして間伐、下草刈り、薪割り、チップ・炭づくりなどの作業や、森の調査・探検などを通して、未来の暮らしについて参加者とともに考えたいと思います。一緒に森づくりをしていきませんか?



うみほし公園
の仲間たち



うみほし公園を見守る

はざま きくこ 碓 紀久子

公園近くの梅ヶ谷地区に1ターンの引越してきました。もともと山登り、ダイビング、スキーが好きで、このあたりは海あり山ありで遊びにピッタリの場所。引越してから庭づくりも始め、草花に自分の力で生長してもらおう「ズボラ花」をしています。



ユウレイソウ 真っ白な姿が印象的

ご近所からいただいた「敬翁桜」の枝も、挿し木しただけなのにいつのまにか増えてしまいました(笑)。

うみほし公園には、散歩に来ては四季折々の植物を観察します。公園で初めてユウレイソウ(正式名:ギンリョウソウ)を見た時は、なんとも言えない美しさに感動しました。

うみほし公園は完成したものではなく、手を入れて新しくなっていく場所。丹後でもあまり見られなくなったヒガンバナ、レンゲなど里山の草花が群生している風景を公園では残して、今の田舎を知らない子どもたちにメッセージを発信していつてほしいですね。

